

ストロベリーキャンドル（和名ベニバナツメグサ＝紅花詰草） マメ科シジャクソウ属＊花期＝4～6月

クローバー（シロツメグサ）の仲間である原産地のヨーロッパ、西アジアでは多年草ですが暑さに弱いので夏に枯れてしまうので日本では1年草として扱われます。**名前の由来**＝イチゴを逆さにしたような形と、ローソク（キャンドル）を立てたような形状を指して**＊花言葉＝素朴な愛らしさ・人知れぬ恋・私を思い出して**。明治時代に牧草として輸入、マメカ科特有の根粒菌と共生しているので畑の緑肥として利用されている、根粒菌には空気中の窒素を体内に取り込んでいるので、野菜や作物を育てるには窒素は大切な栄養分です。帰化植物でアカツメグサと言う薄紅色のツメグサが存在します。



ヤブデマリ（藪手毬）ガマズミ？スイカズラ科？ガマズミ属＊花期＝4～6月

名前の由来＝育っている場所が藪の中の様な所に咲いている手毬の様な花と言うところから。周囲の大きな白色の5弁の花は装飾花で無精花です、5枚の花弁のうち1枚だけが異常に小さい、中心の5mmほどの小さい花は両性花です、原産地は日本、中国、台湾、に自生する落葉低木です、同じ仲間に「オオカメノキ」があります、葉が丸い形状です、ヤブデマリは葉はやや細長い楕円形です。**＊花言葉＝今の幸福・覚悟・私を見捨てないで、等**



ヤマフジ（ヤマフジ） マメ科フジ属＊花期＝5月

近畿地方以西～九州の林縁に自生して高木に巻き付き樹冠に達します、**名前の由来**＝ヤマは山に自生するフジは「吹き散る」が転じての説、中国では藤と言う文字に「ツタ」と云う意味があることから「藤」と言う文字が使われるようになった、又、江戸時代「フジ」ハ「フシ」が訛ったもので節のある藤生（つた植物）のことで記されている。ヤマフジはツルの巻き上げ方向が右巻き、ノダフジは左巻（S巻）白色の品種をシロバナヤマフジと言う、花はマメ科の特徴の蝶型花を多数つけ細長く平たい鞘に2～3個の種子が入っている、葉は奇数羽状複葉 ヤマフジは小葉が9～11枚ノダフジは11～19枚と多い、花房が長い品種はノダフジの園芸品種でノダナガフジと言う、その他に岡山～九州地方に自生しているアケボノフジ、白色の花弁の先端のみが薄紅いろになっている、天然記念物がある、フジの生命力は強く1千年を超えるものがある**＊花言葉＝優しさ・歓迎・恋に酔う・決して離れない**。



ウマノアシガタ（馬の足型）キンポウゲ科キンポウゲ属＊花期＝4～6月

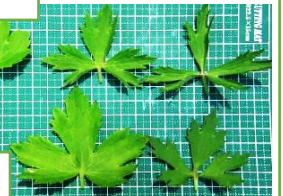
名前の由来＝葉の形からだと言われています、しかし馬の足には似ていません「鳥の足」を「馬の足」に書き間違えたのではという説、確かに「馬の足形」より「鳥の足形」に似ていますがあまり納得がいかないユニークな名前です。むしろ、馬の蹄に履かせていた馬沓を並べて状態が丸味を帯びた花弁が似ています。北海道～沖縄まで日本全土に分布、花の特徴はテカテカと光る黄色の5枚の花弁です、理由は花弁の下に澱粉を含む細胞層がありそれが太陽光に反射しているのです、葉の形状は右の写真の様に様々ではありません、種子はコンペイトウの様な角が出ています、キツネノカミソリも同様です。葉にも茎にも白い毛が密生している、園芸店では八重咲のウマノアシガタをキンポウゲと称して販売しています、プロトアネモンという有毒物質を全草有している、皮膚炎や心臓にも良くないので触れないことです**＊花言葉＝栄養・美しさ・幼さ・栄光**。



コンペイトウの様な種子



葉の形状は様々



キンラン（金蘭）ラン科キンラン属＊花期＝4～5月・多年草

名前の由来＝黄色の花色を金色に見立てて付けられた。では「ラン」とは、ラン科の植物は美しく匂いがたつのが多くあります、ランという漢字は「蘭」草冠に門、なかに束、匂いを閉じ込めると言う意味合いから「ラン」という名がついて様です。キンラン仲間に性質の良く似た「ギンラン」があります。キン、ギン共に人工的に栽培することは難しいです、樹木の根や土中の菌根菌は約6000種類あると言われこのうちの菌と共生しているのか明確になっていません。生育場所は太陽光があまり入らない所を好みます、強い陽射しがする場所では見かけることはありません、茎の先に付いた数個の花を咲かせますが花弁を全開することはありません、元々日本にはありふれた和ランでした1990年代頃から急激に減少、1997年には絶滅危惧種Ⅱ類にレッドリストされた（Ⅱ類とは近い将来絶滅が危惧されるもの）**＊花言葉＝華やかな美人・眠れる才能**



ハクウンボク（白雲木）エゴノキ科エゴノキ属＊花期＝5～6月

日本、朝鮮半島、中国に分布、**＊名前の由来**＝白い花が美しく群がって咲く様子を白雲に見立てた事に由来する。**＊花言葉＝壮大・愛の旅・朗らかな人**。花は茶花などの使われる、甘い香りがします、葉は大型で円錐楕円形、実はブドウの実の様に数個付けてぶら下がります。エゴノキ同様サポニンを含んでいます。

